

■会議録

会 議	令和5年度 第1回 社会教育委員会議
開催日時	令和5年8月22日(火) 14時00から15時50分まで
開催場所	高千帆地域交流センター分館 第1・2会議録
出席者	<p>山陽小野田市社会教育委員12名 香川真澄委員、矢野憲文委員、楳崎八由美委員、富永恵美子委員、 長谷川義明委員、大本章男委員、平中政明委員、井上洋希委員、 野村誠委員、半谷幸子委員、江中幸夫委員、吉本光良委員</p> <p>事務局9名 長友教育長、藤山教育部長、矢野社会教育課長、歴史民俗資料館若山館長、 中央図書館山本館長、安藤課長補佐、石田係長、正木係長、柿並係長</p>
会議次第 及び結果	<p>1 辞令交付 2 教育長挨拶 3 委員自己紹介 4 委員長・副委員長選出 5 委員長・副委員長あいさつ 6 議題</p> <p>(1) 社会教育委員会議について ・教育基本法、社会教育法を用い社会教育や社会教育委員の職務について説明。 ・昨年、一昨年の社会教育委員会議についての振り返り。</p> <p>(2) 教育委員会組織について ・社会教育関連職員（地域交流センター長含む）の異動について説明。</p> <p>(3) 社会教育関連事業について ア 令和5年度社会教育推進の指針 イ 令和5年度社会教育予算関係 ウ 令和4年度社会教育施設利用状況 それぞれ、資料に沿って説明した。主な説明事項は以下のとおり。 ・地域交流センター11施設分報償費 ・国指定浜五挺唐樋の保存活用計画策定業務 ・山下記念館解体事業 ・きらら交流館費 ・図書館臨時的経費 （子ども読書活動推進計画推進事業、電子書籍購入事業、照明器具改修事業） ・歴史民俗資料館臨時的経費 （企画展3回分、展示ケースLED化事業、エレベーター更新事業）</p> <p>(4) 公民館の地域交流センター化後の実際 ～令和3年度本委員会提言書から～ ・センター化後の1年間を検証するため、令和4年度のセンター事業について、 本委員会が作成した提言書の4つの柱をもとに、どのような対応をしたか、また 課題等はなにかについて説明を行った。提言書の4つの柱は以下のとおり。 ① 地域住民の学習の拠点としての役割機能について ② 地域づくり・人づくりの拠点としての役割機能について ③ 適正な職員配置と予算措置について ④ その他公共性の担保について ※委員より質問いただき、現状と課題について各委員と共有する。</p> <p>7 その他 (1) きらら交流館の整備について ・当日の配布資料をもとに事務局より今後のスケジュール等を説明 (2) 第45回中国・四国地区社会教育研究大会島根大会 11月16日(木)～17日(金) (3) 山口県社会教育委員連絡協議会地区別研修会 (西部地区→山口市) 11月予定 (4) 次回の会議について</p> <p>8 社会教育課長あいさつ</p>